令和 8 年 9 月 25 日

日本医療大学 保健医療学部 看護学科 専任教員の公募について

標記について、下記要領にて教員を公募します。

記

1　職　　位：【講師】または【助教】のいずれか
2　募集分野：小児看護学領域
3　採用人数：1 名
4　応募資格：次の各号の全てに該当する者

【講師】

（1）看護師免許を有し、3 年以上の実務（臨床）経験を有する者
（2）以下の全てに該当し、かつ本学における教育を担当するにふさわしい教育上の能力を有すると認められる者
① 大学において、専門分野に関連する 3 年以上の助教又はこれに相当すると認められる経歴（研究・教育機関、企業等での経験を含む）を有する者
② 修士以上の学位又は学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 5 条の 2 に規定する専門職学位を有する者
③ 専攻分野について、優れた知識及び経験又は技能を有し、教育研究上の指導能力があると認められる者
（3）本学保健医療学部看護学科の教育・研究に理解のある者

【助教】

（1）看護師免許を有し、3 年以上の実務（臨床）経験を有する者
（2）以下の全てに該当し、かつ本学における教育を担当するにふさわしい教育上の能力を有すると認められる者
① 修士以上の学位又は学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 5 条の 2 に規定する専門職学位を有する者
② 専攻分野について、優れた知識及び経験又は技能を有し、教育研究上の指導能力があると認められる者
（3）本学保健医療学部看護学科の教育・研究に理解のある者

※本学では『求める教員像』として以下のとおり定めています。

（１）本学の建学の精神と教育理念を理解し、その実現のために行動する者
（２）保健医療学部の教育理念・目標に基づく教育を実践し、教育力向上を目指して自己研鑽する者
（３）優れた研究能力を有し、専門分野の研究に積極的・継続的に取り組む者
（４）大学・学部の目的・目標の達成に向けて管理・運営に関わる業務に積極的に参画する者
（５）教職員と協調して業務を遂行するとともに、保健・医療・福祉の充実のため研究成果を地域に還元する者

５　担当科目（予定）

「初期実習」、「小児看護援助論Ⅰ」、「小児看護援助論Ⅱ」、「母性・小児看護学実習」、「看護研究ゼミナールⅠ」、「看護研究ゼミナールⅡ」、「看護ゼミナール」、「統合実習」、「臨床看護技術演習」、その他 大学が必要と認める科目

６　採用年月日（予定）　令和９年４月１日

７　雇用形態・勤務時間

【雇用形態】常勤（任期なし・定年 65 歳）　※試用期間：3 ヵ月
【勤務時間】8:30 ～ 17:00（裁量労働制）
【休　　日】土・日・祝、夏季休暇、年末年始　※行事による休日出勤あり

８　提出書類

①応募シート＜様式１＞　②教員個人調書（履歴書）＜様式２＞　③教育研究業績書＜様式３＞
④所属長または指導教員（あるいはそれに準ずる者）の推薦書または自己推薦書＜様式任意＞
⑤これまでの教育、研究及び社会活動等と今後の抱負について（2,000～3,000 字程度）＜様式任意＞
⑥論文別刷
【講　師】査読付論文３編以上を含む５編までの研究業績
【助　教】査読付筆頭著者論文１編以上を含む２編までの研究業績
◆以上①～⑥の書類を各１部提出してください。
◆提出書類様式は、本学ホームページからダウンロードできます。
URL：　様式のダウンロードはここをクリック
※教員個人調書（履歴書）、教育研究業績書の作成にあたっては、「日本医療大学 教員公募 様式記入要領」を参照のうえ作成してください。

９　応募書類締切

令和８年１２月２５日（金）まで　必着　※提出書類は、まとめて送付してください。
※締め切り前でも公募を締め切ることがあります。応募前に公募継続の有無をお問い合わせください。

10　提出資料等送付先

〒062-0053　　札幌市豊平区月寒東 3 条 11 丁目 1 番 50 号
日本医療大学事務局管理グループ 教員公募担当　宛
（封筒表面に「看護学科教員　応募書類在中」と朱書きしてください。）

11　選考方法・結果通知方法

【講師】書類審査、プレゼンテーションおよび面接審査
旅費交通費は自己負担となります。遠方の場合は Web 面接対応可。
選考結果は電話・メール・郵送のいずれかにてお知らせします。

【助教・助手】書類審査および面接審査
旅費交通費は自己負担となります。遠方の場合は Web 面接対応可。
選考結果は電話・メール・郵送のいずれかにてお知らせします。

12　問い合わせ先

日本医療大学事務局管理グループ 教員公募担当
電話　011-351-6100　／　E-mail　kobo@jhu.ac.jp

13　その他

（1）提出いただいた資料の返却はいたしません。
（2）本学の組織構成等につきましては、日本医療大学ホームページにて確認願います。

以上